

井林 たつ のり

いばやし

- 瓦版 第六号 -

自由民主
LIBERAL & DEMOCRATIC

発行所：自由民主党本部
東京都千代田区永田町1-11-23
電話：東京03(3581)6211(代)
振替口座：東京00180-1-19518
定価1部 105円(税込)

自由民主党
静岡県第二選挙区支部
〒426-0037
藤枝市青木3-13-8
TEL 054-639-5801
FAX 054-639-5802
Mail office@t-ibayashi.com



「いばやしブログ」配信中

農業大国

日本は世界第五位の

新農業革命

《部内討議資料》

ポスター掲示
をお願いします。



衆議院選へ猛烈活動中

生年月日 昭和51年7月18日(35才)
住所 藤枝市本町
本籍 榛原郡川根本町(お茶農家)

【経歴】

京都大学工学部、大学院工学研究科を卒業
平成14年より国土交通省勤務
平成22年6月4日にて
中部地方整備局地域道路課長を退官。
【家族】妻・長女・次女 【趣味】野球、水泳
【好物】焼魚 白米 お茶(我家のお茶は最高です)

井林たつ のり
一言献上!

増税。その前に

課税三原則に沿った、公平感のある税制に向けて

復興増税や消費税増税の議論が盛んです。その前に、歪んだ税制があります。課税三原則に沿った、公平感のある税制が必要です。

①土地建物等の譲渡損益と他の所得との通算損益を認める。
→土地建物等売り買いすると、利益や損(譲渡損益)が出ます。この譲渡損益は、他の所得との相殺・合計(通算)することが出来ません。事業が苦しくバブル期に購入した土地を赤字覚悟で売ることが多い今、他の所得との相殺が出来ない。公平・中立とは言えませんよね。

②青色申告者の純損失繰越控除期間の延長。
→赤字(損失)を出すと、帳簿上数年に分けて、その後の利益と相殺して帳簿上利益を減らす事ができます(繰越控除)。その期間が、

法人は7年。個人は3年なんです。不公平ですよ。

増税の前に、国会議員・公務員特権を排除し、徹底した行財政改革を断行することは必要不可欠です。

そして、税金は社会維持のために必要不可欠なもので、納得して払って頂く必要があります。課税三原則に沿った、公平感がある税制実現に努めて参ります。

【課税三原則】

税金という社会維持のために強制的に徴収されるものであるからこそ、原則に従い誰もが納得できる形で構成されなければならないという考え方の基、「公平」「中立」「簡素」の三つの原則により構成されるべきという考え方。

井林の
ツバヤキ

商店街 de 地域振興～防災も～

色々な特売や楽しい催し物。今、商店街では活性化に向けて様々な取り組みが行われています。井林も商店街の近くに住んでいますが、良く買うものや、個性を一つ一つ覚えていく商店街のお店は、本当に便利で、助かり、心温まります。また、商店街は地域コミュニティ維持や防災機能の面からも見直されています。一つ一つのお店は、素晴らしいお店が本当に多くそろっています。そして、駐車場なども整備されてきています。休日や勤め帰りに、お近くの商店街でお買い物。試してみてください、きっと気に入りますよ。楽しみながら地域活性化。お店のドアを開けて下さい!

お近くの商店街について → 静岡県商店街振興組合連合会
静岡市葵区黒金町20-8 TEL 054-252-8161

新農業革命

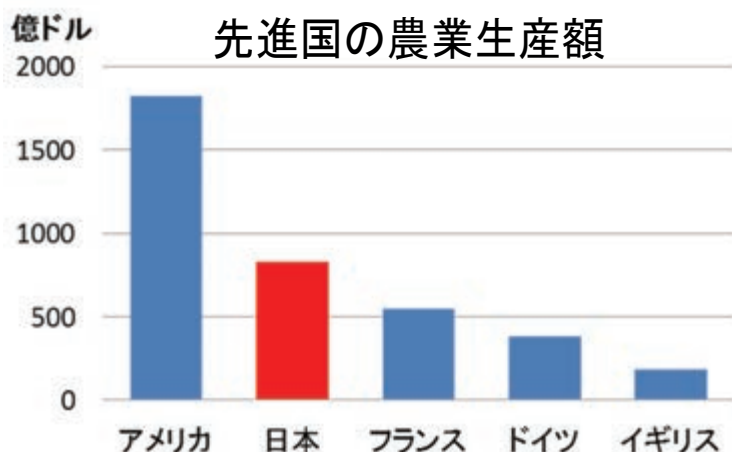
～日本は世界第五位の農業大国～

私が子供の頃、川根の実家で農業を手伝っていた時。一緒に作業をしていた叔父さん(サラリーマン)が「農業で500万の収入があれば、田舎に帰って来たい。」と青い空を遠く見つめて言っていました。

戸別補償・TPPと農業を取り巻く環境は激変しています。だからこそ、農業は最大のチャンスを迎えています。新しい農業を井林たつりと共に、創っていきましょう！

◆農業大国日本

世界10位の人口を養う日本の農業は、農業生産額世界第5位！先進国ではアメリカに次いで第2位！日本は農業大国と呼ぶにふさわしい実力を兼ね備えています。



農業大国とされるロシアは7位269億ドル、オーストラリアは17位259億ドルです。

井林たつり支援のお願い

井林たつりの活動は、多くの皆様方に支えられています。自民党への入党、チラシ配り、ポスター掲示、浄財(千円～/月)等、欠かせないご支援です。ご支援いただける方は、下記をFAX頂くか、同様の内容を電話(054-639-5801)又はメール(office@t-ibayashi.com)でお伝えください。

FAX 054-639-5802

自民党入党 チラシ配り ポスター掲示

献金 ※頂けるご支援にチェックをお願いします。

お名前 _____

住所 _____

TEL _____ FAX _____

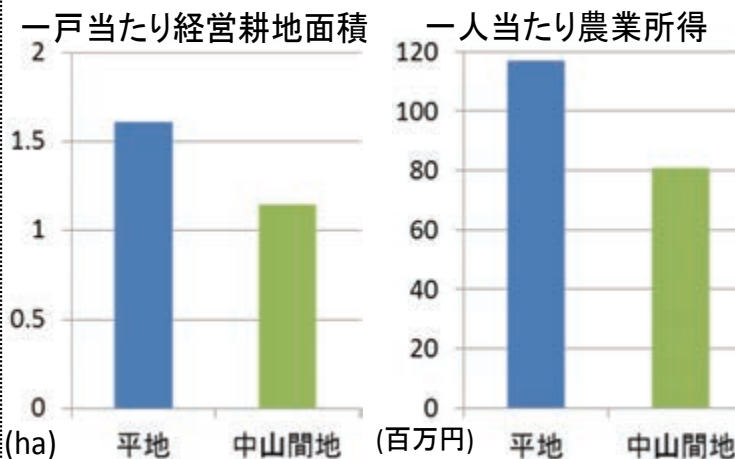
Mail _____

◆大規模農家の実力

約200万戸の販売農家のうち、1000万円以上売り上げがある、7%の14万戸の農家が、農業生産額8兆円のうち約6割を算出し、過去五年の成長率は130%を超えています。強い大規模農家は確実に育ってきています。

◆中山間地域の現状

日本の農地の約4割を占める中山間地域では、耕地面積・農業所得共に平地よりも低い状況です。このため、耕作放棄地の増大や、過疎化などが進行しています。



中山間地域・小規模農家と、大規模農家の政策は分けて考えていく必要があります。

◆新しい農業の確立～新農業革命～

新しい農業政策を、大規模農家／中山間地・小規模農家それぞれに提案していきます。

【大規模農家の農業政策】

- ①規模と生産性向上を追求する農業政策
- ②JAを活用し、集出荷・販売の強化・効率化
- ③ODAの国産利用で消費拡大とイメージ戦略

【中山間地・小規模農家の農業政策】

- ①オンリーワン商品の開発
- ②農業外収入の確保と多元化政策
- ③JAによる営農指導の強化・効率化

茶業については、放射性物質の風評被害で、在庫が積みあがっています。緊急対策として、単なる補償だけでなく、在庫対策も働きかけます。適正在庫実現により、来年の茶価安定を図ります。